

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	デザイン概論	
科目基礎情報					
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	3単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回資料をパワーポイントにて提示。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	臺野 興憲		実務経験の有無・職種	有・撮影監督	
学習目的					
この科目を受講する学生は、クリエイターを目指すにあたり、文章をビジュアル化するする為の技術を学ぶ。文章からどのような発想をするのかは個人の経験値に基づくものと為、グループワークで行う事で色々な発想力を学ぶことが出来、今後の作品制作において、発想の幅を持たせることを目的としている。なおこの授業は、デザイン概論と制作基礎研究と連動する。					
到達目標					
小説（原作）や原案、シナリオの内容から原作者の意図をしっかりと汲み取り、ビジュアル化した際にそのことが観ている側にしっかりと伝わるようにしていくことを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。				
注意点	この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は不合格とする。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		この授業についての説明と内容の理解		
2回	ビジュアルデザイン1		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
3回	ビジュアルデザイン2		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
4回	ビジュアルデザイン3		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
5回	ビジュアルデザイン4		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
6回	ビジュアルデザイン5		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
7回	ビジュアルデザイン6		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
8回	ビジュアルデザイン7		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
9回	ビジュアルデザイン8		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
10回	ビジュアルデザイン9		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
11回	ビジュアルデザイン10		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
12回	ビジュアルデザイン11		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
13回	ビジュアルデザイン12		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
14回	ビジュアルデザイン13		グループワークにて文章（シナリオ）をビジュアル化し、マンガやイラスト、絵コンテによる表現し発表する		
15回	まとめ		個人ワークにて文章（シナリオ）をマンガやイラスト、絵コンテにし、提出		